

日本犯罪心理学会第 61 回大会のお知らせ（第 1 号・第 2 号通信）

大会準備委員会委員長 高橋 哲

日本犯罪心理学会第 61 回大会の大会準備委員会委員長をお引き受けすることとなりましたお茶の水女子大学の高橋哲です。新型コロナウイルス感染症も徐々に収束する中ではありますが、準備の都合上オンライン開催になりました。既に関係機関の方々の協力を得て準備委員会を立ち上げ、企画を練っています。

大会のテーマは、「**研究と実践をつなぐ**」です。犯罪心理学会は多くの実務家を会員として抱える学会ではありますが、実践だけでも研究だけでも世の中の要請に十分にこたえることはできないといえます。今回の大会が時として生じがちな両者の隔たりを埋めるための対話の機会となればと考えております。

同テーマに即して、全体シンポジウムでは「**自傷と他害を考える**」として、各界の著名な先生方をお招きして話題提供をしていただく予定です。一般に、犯罪や非行は他人を傷つけたり、他者の権益を害したりする行為ですが、犯罪者や非行少年が自殺や自傷のハイリスク集団であることもよく知られています。自傷他害のおそれは司法精神医学との関連が深くありますが、犯罪心理学の領域においても、両者は虐待の被害と加害、内在化・外在化問題行動、いわゆる拡大自殺等の文脈において様々な観点から検討がなされています。自傷と他害は一見相反するもののようで一人の人の中に併存することもあり、コインの表と裏などと称されることもあります。このように、正反対のように見えて複雑に絡みあう現象を探求することは、犯罪や非行というとらえ難い現象を理解する上で欠かせないもののように思えます。全体シンポジウムでは各先生の話題提供の後、フロアの皆様を交えての質疑や討論に十分な時間を割きたいと考えております。第一線の先生方のお話に直接触れるまたとない大変貴重な機会ですので、どうぞご期待ください。

さらに、大会準備委員会による企画シンポジウムのほか、会員の皆様からの公募シンポジウムも受け付ける予定です。本学会のホームページをご覧ください、募集要項をご確認ください。

多くの会員の皆様にご参加いただき、Web 上ではありますが活発に議論を交わしながら、新たな研究と実践の発展につなげることができれば幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【大会手続きの電子化について】

「事前参加申込」、「発表申込」とも、Web（インターネット）で行っていただきます。

Web による手続きの際に必要な会員 ID とパスワードについては、マイページにログインする際の会員番号とパスワードをご利用ください。また、具体的な申込手続き方法は、日本犯罪心理学会 HP (<https://www.jacpsy.jp/meeting/>) の大会のバナーをクリックし、Web 申込要領をご覧ください。抄録原稿の提出も Web で受付けます。なお、「自動通訳」を設定しているパソコンにおいては、登録の際に文字化けする可能性がございますので、設定を解除してからご登録をお願いします。

1. 会期及び会場

会期：2023 年 9 月 23 日（土）～24 日（日）

会場：オンライン開催（〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1 お茶の水女子大学）

- ※ 全体・企画シンポジウムはリアルタイム配信
- ※ 口頭・ポスター発表、公募シンポジウムはオンデマンド配信（会期後も一定期間閲覧可とする予定）
- ※ 本大会でのプログラムは Web での提供となり、冊子では送付いたしません。

2. 参加申込

参加申込期間：2023 年 4 月 3 日（月）～2023 年 8 月 4 日（金）

決済方法：クレジットカード、郵便振替

大会参加費

正会員（一般）・臨時会員（一般）：7,000 円

正会員（学生）・臨時会員（学生）：3,000 円 ※システム上での学生証データのアップロードが必須

（注）請求書発行をご希望される場合

請求書が必要な方は Web 参加申込後、指定書式に必要事項（宛名・金額・参加者氏名等）をご記入の上、必ず返信用封筒（切手貼付・宛名記入済）を同封して、7 月 21 日（金）までに大会ヘルプデスクにご郵送ください。

3. 発表申込

発表申込期間：2023 年 4 月 3 日（月）～ 2023 年 6 月 30 日（金）

発表要旨（80文字程度）及び発表分類は、部門決定の参考にしますので、発表申込時に記入・選択してください。発表申込は、代表発表者のみが行ってください。ご所属先は必ず正式名称を記入してください。タイトル等について準備委員会から問い合わせを行うことがあります。

4. 研究発表の要項

研究発表は、口頭発表及びポスター発表の形式で行います。

(1) 口頭発表

口頭発表は、一般発表のみです。セキュリティの観点から事例発表は行いません。ご了承ください。

一般発表は、発表12分です。口頭発表は、PowerPointを用いてmp4形式の動画を作成していただき、所定のサイトにアップロードしていただきます。また、視聴期間内に寄せられた質問に後日回答をしていただきます。詳細は追ってお知らせします。同一題目による一連発表は認めますが、それぞれの発表ごとに目的・方法・結果を含むようにしてください。

(2) ポスター発表

ポスター発表では、eポスターをpdfで作成していただき、これを所定のサイトにアップロードしていただきます。ポスターは、最上段に、題目・氏名・所属を明記してください。また、視聴期間内に寄せられた質問に後日回答をしていただきます。詳細は追ってお知らせします。同一題目による一連発表は認めますが、それぞれの発表ごとに目的・方法・結果を含むようにしてください。（※ポスターでの事例発表も避けてください。）

5. 発表資格と発表要件

(1) 発表資格

代表発表者（ポスター発表・口頭発表）と連名発表者は、次の条件を満たす方に限ります。

- ① 本学会員であり、かつ2023年度会費を納入していること。（新入会員の方で発表を希望される方は、2023年5月8日（月）時点、発表はせずに参加のみを希望される方は、2023年6月1日（木）時点で入会申込書が学会事務局（大会事務局ではありません）に到着していることが必須です。入会申込書の受付は郵送に限ります。期限を過ぎた場合、今大会での発表はできませんのでご注意ください。）
- ② 代表発表者になれるのは、口頭発表・ポスター発表を通じて1人1回に限ります。連名発表者はこの限りではありません。

(2) 発表要件

- ① 口頭発表：あらかじめ定められた方法で動画を作成し、後日寄せられた質問に回答すること。
- ② ポスター発表：あらかじめ定められた方法で、pdf形式でのeポスターを作成し、後日寄せられた質問に回答すること。

6. 抄録原稿の提出方法

Web上での提出になります。2023年7月20日（木）～8月31日（木）の期間内に、発表申込と同じ申込システムから、pdfファイルで投稿してください。抄録原稿は、抄録原稿作成要領に従って作成してください。作成要領は、Webページ上に掲載するほか、メールでもお知らせする予定です。事前のWebによる提出以外は受け付けません。期限までに抄録原稿の提出がない場合は、正式な学会発表と認めません。

7. 公募シンポジウムの企画募集

公募シンポジウム（2時間30分程度）の企画を募集しますので、奮って応募してください。準備委員会では審査のうえ、採否を決定します。募集期間は2023年4月3日（月）～2023年6月1日（木）です。詳細は後日HPで発表します。

大会に関する問合せ先・企画提案先

日本犯罪心理学会第61回大会準備委員会
E-mail: jacp61th@gmail.com

発表・参加申込および参加費納入に関する問合せ先

日本犯罪心理学会第61回大会ヘルプデスク
E-mail: jacp-desk@bunken.co.jp Fax: 03-5227-8632
〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5（株）国際文献社内